

Ⅲ 結 果 の 概 要

【学校調査】

1 総 括

学校数、在学者数及び教員数（本務者）

- ① 学校数は、幼稚園が1,023園、小学校が1,355校、中学校が817校、高等学校（全日制・定時制）が431校、高等学校（通信制）が13校、中等教育学校が8校、特別支援学校が69校、専修学校が409校、各種学校が157校となった。前年度と比較すると、高等学校（全日制・定時制）、高等学校（通信制）、中等教育学校、特別支援学校では増減がなく、他の学校種は減少した。
- ② 在学者数は、幼稚園が170,673人、小学校が587,983人、中学校が311,841人、高等学校（全日制・定時制）が315,967人、高等学校（通信制）が13,159人、中等教育学校が6,743人、特別支援学校が12,591人、専修学校が144,840人、各種学校が22,233人となった。前年度と比較すると、小学校、高等学校（全日制・定時制）、中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校で増加し、他の学校種は減少した。
- ③ 教員数（本務者）は、幼稚園が10,772人、小学校が32,658人、中学校が19,491人、高等学校（全日制・定時制）が19,059人、高等学校（通信制）が294人、中等教育学校が504人、特別支援学校が5,931人、専修学校が7,413人、各種学校が1,684人となった。前年度と比較すると、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）、中等教育学校、特別支援学校、各種学校で増加し、他の学校種は減少した。

（表1、統計表1-1）

表1 学校数、在学者数及び教員数（本務者）

（単位：校、園、人、％）

区 分	学 校 数					在 学 者 数					教 員 数（本 務 者）				
	平成26年度	平成25年度	増減数	増減率		平成26年度	平成25年度	増減数	増減率		平成26年度	平成25年度	増減数	増減率	
幼 稚 園	1,023	1,039	△16	△1.5		170,673	172,467	△1,794	△1.0		10,772	10,795	△23	△0.2	
小 学 校	1,355	1,358	△3	△0.2		587,983	585,535	2,448	0.4		32,658	32,335	323	1.0	
中 学 校	817	818	△1	△0.1		311,841	312,764	△923	△0.3		19,491	19,406	85	0.4	
高 等 学 校 （全 日 制・定 時 制）	431	431	0	0.0		315,967	312,593	3,374	1.1		19,059	19,009	50	0.3	
高 等 学 校 （通 信 制）	13	13	0	0.0		13,159	13,742	△583	△4.2		294	296	△2	△0.7	
中等教育学校	8	8	0	0.0		6,743	6,422	321	5.0		504	495	9	1.8	
特別支援学校	69	69	0	0.0		12,591	12,367	224	1.8		5,931	5,868	63	1.1	
専 修 学 校	409	413	△4	△1.0		144,840	144,189	651	0.5		7,413	7,427	△14	△0.2	
各 種 学 校	157	161	△4	△2.5		22,233	22,185	48	0.2		1,684	1,603	81	5.1	

注1) 「高等学校（通信制）」のうち9校は、「高等学校（全日制・定時制）」との併置校のため、「高等学校（全日制・定時制）」の学校数と重複計上してある。

2) 高等学校及び中等教育学校の在学者数は、本科の人数で専攻科及び別科は含まない。

2 幼稚園

(1) 幼稚園数

- ① 幼稚園数は1,023園で、前年度より16園減少した。10年前の平成16年度と比較すると85園減少した。
- ② 地域別に前年度増減をみると、区部が729園で15園、市部が290園で1園それぞれ減少し、郡部は4園で前年度と同数である。
- ③ 設置者別では、国立が2園で前年度と同数であり、公立が181園で8園、私立が840園で8園それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の82.1%を占めている。(表2、統計表2-1)

表2 地域、設置者別幼稚園数

(単位：園、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	1,108	1,064	1,057	1,051	1,042	1,039	1,023	△ 16	100.0
(地 域 別)									
区 部	792	763	757	753	746	744	729	△ 15	71.3
市 部	312	297	296	294	292	291	290	△ 1	28.3
郡 部	4	4	4	4	4	4	4	0	0.4
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	2	2	2	2	2	2	2	0	0.2
公 立	228	201	197	195	190	189	181	△ 8	17.7
	(8)	(10)	(10)	(9)	(9)	(9)	(9)		
私 立	878	861	858	854	850	848	840	△ 8	82.1
	(27)	(29)	(30)	(28)	(26)	(32)	(31)		

注) () 内数値は、休園等の幼稚園数で内数である。

(2) 学級数

- ① 学級数は6,605学級で、前年度より50学級減少した。10年前の平成16年度と比較すると291園減少した。
- ② 設置者別では、国立が14学級、公立が569学級、私立が6,022学級となった。(表3、統計表2-1)

表3 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	6,896	6,773	6,722	6,703	6,691	6,655	6,605	△ 50	100.0
国 立	12	13	13	14	14	14	14	0	0.2
公 立	669	612	596	591	588	584	569	△ 15	8.6
私 立	6,215	6,148	6,113	6,098	6,089	6,057	6,022	△ 35	91.2

(3) 園児数

- ① 園児数は170,673人で、前年度より1,794人減少した。10年前の平成16年度と比較すると8,353人減少した。
- ② 男女別では、男が86,604人で579人、女が84,069人で1,215人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部が111,048人で406人、市部が59,132人で1,389人それぞれ前年度より減少し、郡部が493人で前年度より1人増加した。
- ④ 設置者別では、国立が359人で2人、私立が156,249人で1,802人それぞれ前年度より減少した。また、公立が14,065人で前年度より10人増加した。構成比では私立が全体の91.5%を占めている。

(表4、統計表2-4)

表 4 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	179,026	172,019	171,273	171,769	173,642	172,467	170,673	△1,794	100.0
(男 女 別)									
男	90,938	87,283	86,676	86,920	87,841	87,183	86,604	△ 579	50.7
女	88,088	84,736	84,597	84,849	85,801	85,284	84,069	△ 1,215	49.3
(地 域 別)									
区 部	113,622	109,699	109,707	110,197	111,820	111,454	111,048	△ 406	65.1
市 部	64,870	61,817	61,119	61,138	61,387	60,521	59,132	△ 1,389	34.6
郡 部	534	503	447	434	435	492	493	1	0.3
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	392	382	370	396	379	361	359	△ 2	0.2
公 立	15,630	13,705	13,489	13,628	13,884	14,055	14,065	10	8.2
私 立	163,004	157,932	157,414	157,745	159,379	158,051	156,249	△ 1,802	91.5

(4) 年齢別園児数

年齢別では、3歳児が52,276人で543人、4歳児は58,952人で375人、5歳児は59,445人で876人それぞれ前年度より減少した。

(表5、統計表2-4)

表 5 年齢別園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
(実 数)								
総 数	179,026	172,019	171,273	171,769	173,642	172,467	170,673	△ 1,794
3 歳 児	50,604	50,126	53,285	53,543	52,769	52,819	52,276	△ 543
4 歳 児	63,921	59,886	57,851	60,557	60,367	59,327	58,952	△ 375
5 歳 児	64,501	62,007	60,137	57,669	60,506	60,321	59,445	△ 876
(構 成 比)								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3 歳 児	28.3	29.1	31.1	31.2	30.4	30.6	30.6	0.0
4 歳 児	35.7	34.8	33.8	35.3	34.8	34.4	34.5	0.1
5 歳 児	36.0	36.0	35.1	33.6	34.8	35.0	34.8	△ 0.2

(5) 1学級当たりの園児数及び教員(本務者)1人当たりの園児数

① 1学級当たりの園児数は25.8人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成16年度と比較すると0.3人減少した。

② 教員(本務者)1人当たりの園児数は15.8人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成16年度と比較すると1.1人減少した。

(表6、統計表2-1、2-4、2-5)

表 6 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの園児数

(単位：学級、人)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
学 級 数	6,869	6,773	6,722	6,703	6,691	6,655	6,605	△ 50
園 児 数	179,026	172,019	171,273	171,769	173,642	172,467	170,673	△ 1,794
教員数(本務者)	10,612	10,702	10,705	10,695	10,708	10,795	10,772	△ 23
1 学 級 当 たり 園 児 数	26.1	25.4	25.5	25.6	26.0	25.9	25.8	△ 0.1
教 員 1 人 当 たり 園 児 数	16.9	16.1	16.0	16.1	16.2	16.0	15.8	△ 0.2

(6) 新規入園児数

- ① 新規入園児数は59,796人で、前年度より1,474人減少した。10年前の平成16年度と比較すると8,137人減少した。
- ② 構成比を10年前の平成16年度と比較すると、3歳からの入園児数が10.9ポイント上昇したが、4歳は10.5ポイント、5歳は0.4ポイントそれぞれ低下した。(表7、統計表2-4)

表7 年齢別新規入園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

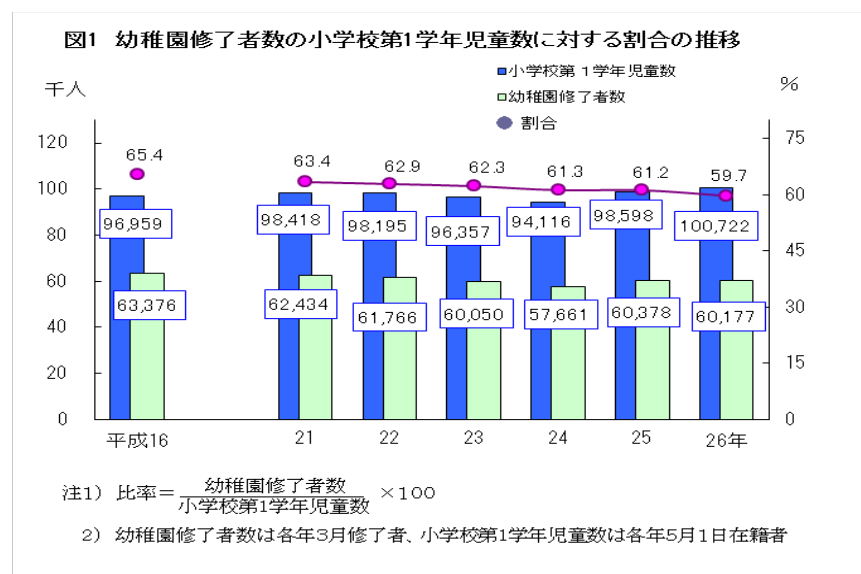
区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
(実 数)								
新規入園児総数	67,933	60,612	62,938	62,707	61,585	61,270	59,796	△1,474
3歳から入園	49,896	49,078	52,004	52,213	51,397	51,378	50,411	△967
4歳から入園	16,301	10,181	9,604	9,292	8,896	8,612	8,066	△546
5歳から入園	1,736	1,353	1,330	1,202	1,292	1,280	1,319	39
(構 成 比)								
新規入園児総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳から入園	73.4	81.0	82.6	83.3	83.5	83.9	84.3	0.4
4歳から入園	24.0	16.8	15.3	14.8	14.4	14.1	13.5	△0.6
5歳から入園	2.6	2.2	2.1	1.9	2.1	2.1	2.2	0.1

注) 新規入園児とは、当該年度4月1日から5月1日に入園した者である。

(7) 幼稚園修了者数と小学校第1学年児童数

幼稚園修了者数の小学校第1学年児童数に対する割合は59.7%で、前年度より1.5ポイント低下した。

(図1、統計表2-4、3-3)



（８）教員数（本務者）及び教育補助員数（本務者）

- ① 教員数は10,772人で、前年度より23人減少した。10年前の平成16年度と比較すると160人増加した。
- ② 男女別では、男が735人で前年度より14人増加し、女が10,037人で37人減少した。
- ③ 設置者別では、国立が20人で12人、公立が841人で14人それぞれ前年度より減少し、私立が9,911人で前年度より3人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は93.2%で、前年度より0.1ポイント低下した。
- ⑤ 教育補助員（教育活動の補助にあたっている者）は395人で、前年度より9人増加した。

（表８、統計表２－５）

表８ 男女、設置者別教員数（本務者）及び教育補助員数（本務者）

（単位：人、％、ポイント）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	10,612	10,702	10,705	10,695	10,708	10,795	10,772	△ 23	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	664	707	703	724	733	721	735	14	6.8
女	9,948	9,995	10,002	9,971	9,975	10,074	10,037	△ 37	93.2
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	17	18	19	21	24	32	20	△ 12	0.2
公 立	948	883	878	865	848	855	841	△ 14	7.8
私 立	9,647	9,801	9,808	9,809	9,836	9,908	9,911	3	92.0
女性教員の割合	93.7	93.4	93.4	93.2	93.2	93.3	93.2	△ 0.1	－
教 育 補 助 員	455	404	418	427	412	386	395	9	－

3 小学校

(1) 学校数

- ① 学校数は1,355校で、前年度より3校減少した。10年前の平成16年度と比較すると44校減少した。
- ② 地域別では、区部は877校で前年度より3校減少し、市部は452校、郡部は11校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、私立は53校でそれぞれ前年度と同数であり、公立が1,296校で前年度より3校減少した。構成比では、公立が全体の95.6%を占めている。(表9、統計表3-1)

表9 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	1,399	1,373	1,370	1,367	1,363	1,358	1,355	△ 3	100.0
(地 域 別)									
区 部	907	889	886	885	883	880	877	△ 3	64.7
市 部	457	457	457	455	453	452	452	0	33.4
郡 部	11	11	11	11	11	11	11	0	0.8
島 部	24	16	16	16	16	15	15	0	1.1
(設 置 者 別)									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.4
公 立	1,342 (4)	1,314	1,311	1,308	1,304	1,299	1,296 (1)	△ 3 (1)	95.6
私 立	51	53	53	53	53	53	53	0	3.9

注) () 内数値は、休校等の学校数で内数である。

(2) 学級数

- ① 学級数は20,057学級で、前年度より83学級増加した。10年前の平成16年度と比較すると1,146学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は116学級で前年度より1学級減少し、公立は19,140学級で82学級、私立は801学級で2学級それぞれ前年度より増加した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が7,049学級で最も多く、次いで26人～30人学級の6,138学級、36人～40人の学級が2,869学級となった。(表10、統計表3-2)

表10 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	18,911	19,503	19,614	19,732	19,969	19,974	20,057	999	523	2,398	6,138	7,049	2,869	78	3
国 立	122	120	121	119	118	117	116	5	—	—	8	55	48	—	—
公 立	18,068	18,599	18,705	18,826	19,062	19,058	19,140	955	477	2,329	6,054	6,802	2,502	21	—
私 立	721	784	788	787	789	799	801	39	46	69	76	192	319	57	3

(3) 児童数

- ① 児童数は587,983人で、前年度より2,448人増加した。10年前の平成16年度と比較すると15,408人増加した。
- ② 男女別では、男が300,836人で1,504人、女が287,147人で944人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部が372,224人で前年度より2,771人増加し、市部が211,491人で275人、郡部が2,950人で34人、島部が1,318人で14人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立が3,964人で111人、私立が25,682人で333人それぞれ前年度より減少し、公立が558,337人で前年度より2,892人増加した。構成比では、公立が全体の95.0%を占めている。

(表11、統計3-3)

表 11 男女、地域、設置者別児童数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	572,575	594,326	595,669	592,192	586,412	585,535	587,983	2,448	100.0
(男 女 別)									
男	292,491	304,016	304,874	302,864	299,714	299,332	300,836	1,504	51.2
女	280,084	290,310	290,795	289,328	286,698	286,203	287,147	944	48.8
(地 域 別)									
区 部	358,346	372,285	373,678	371,935	368,802	369,453	372,224	2,771	63.3
市 部	209,590	217,620	217,599	215,902	213,251	211,766	211,491	△ 275	36.0
郡 部	3,256	3,095	3,047	3,010	3,011	2,984	2,950	△ 34	0.5
島 部	1,383	1,326	1,345	1,345	1,348	1,332	1,318	△ 14	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	4,549	4,434	4,381	4,292	4,171	4,075	3,964	△ 111	0.7
公 立	541,614	562,886	564,426	561,329	555,980	555,445	558,337	2,892	95.0
私 立	26,412	27,006	26,862	26,571	26,261	26,015	25,682	△ 333	4.4

(4) 1学級当たりの児童数及び教員（本務者）1人当たりの児童数

- ① 1学級当たりの児童数は29.3人で前年度と同数で、10年前の平成16年度と比較すると1.0人減少した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの児童数は18.0人で前年度より0.1人減少し、10年前の平成16年度と比較すると1.3人減少した。

(表12、統計表3-2、3-3、3-6)

表12 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの児童数

(単位：学級、人)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
学 級 数	18,911	19,503	19,614	19,732	19,969	19,974	20,057	83
児 童 数	572,575	594,326	595,669	592,192	586,412	585,535	587,983	2,448
教員数（本務者）	29,737	31,077	31,447	31,877	32,246	32,335	32,658	323
1 学 級 当 たり 児 童 数	30.3	30.5	30.4	30.0	29.4	29.3	29.3	0.0
教 員 1 人 当 たり 児 童 数	19.3	19.1	18.9	18.6	18.2	18.1	18.0	△ 0.1

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童数

- ① 特別支援学級のある学校数は336校で、前年度より2校増加した。10年前の平成16年度と比較すると55校増加した。
- ② 学級数は864学級で、前年度より16学級増加した。10年前の平成16年度と比較すると257学級増加した。
- ③ 児童数は5,621人で、前年度より92人増加し、10年前の平成16年度と比較すると1,922人増加した。

(表13、統計表3-8)

表13 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
学校数	281	304	313	318	327	334	336	2
学級数	607	766	797	832	841	848	864	16
児童数	3,699	4,940	5,179	5,383	5,410	5,529	5,621	92
知的障害	3,152	4,472	4,708	4,913	4,940	5,006	5,088	82
肢体不自由	59	59	63	52	48	49	39	△ 10
病弱・身体虚弱	204	76	67	74	49	43	38	△ 5
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	284	333	341	344	373	431	456	25

(6) 長期欠席者数

- ① 平成25年度間に30日以上欠席した児童は4,458人で、前年度間より23人増加した。10年前の平成15年度間と比較すると128人減少した。
- ② 理由別内訳では、病気が1,011人で213人、経済的理由が2人で6人、その他が1,038人で216人それぞれ前年度間より減少し、不登校は2,407人で前年度間より458人増加した。
- ③ 平成25年度の児童総数585,535人からみると、長期欠席者の割合は131人に1人となり、理由別内訳では不登校が243人に1人となった。(表14、図2、統計表3-5)

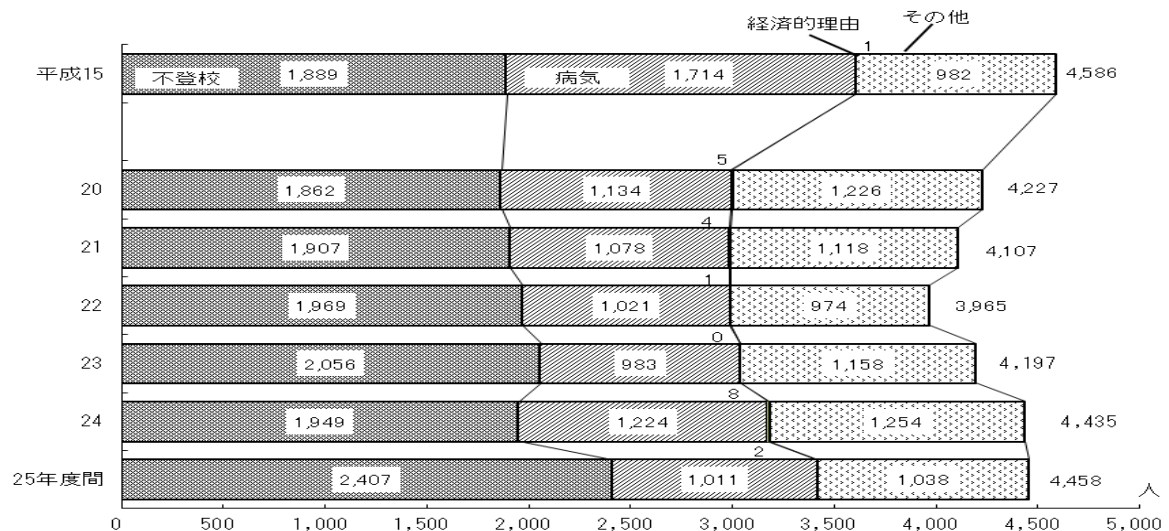
表14 長期欠席者数(小学校)

(単位：人、%)

区 分	平成15年度間	20	21	22	23	24	25	増 減 (対前年度間)	構 成 比
小 学 校	4,586	4,227	4,107	3,965	4,197	4,435	4,458	23	100.0
病 気	1,714	1,134	1,078	1,021	983	1,224	1,011	△ 213	22.7
経済的理由	1	5	4	1	—	8	2	△ 6	0.0
不 登 校	1,889	1,862	1,907	1,969	2,056	1,949	2,407	458	54.0
そ の 他	982	1,226	1,118	974	1,158	1,254	1,038	△ 216	23.3

注) 長期欠席者数内訳の「その他」とは、「病気」、「経済的理由」、「不登校」のいずれにも該当しない理由で長期欠席した者である。具体例としては、欠席理由が2つ以上あり(例えば「病気」、「不登校」など)、主たる理由を特定できない者の人数である。

図2 理由別長期欠席者数の推移(年度間30日以上)



(7) 教員数（本務者）

- ① 教員数は、32,658人で前年度より323人増加した。10年前の平成16年度と比較すると2,921人増加した。
- ② 男女別では、男が12,315人で271人、女が20,343人で52人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立が175人で4人、公立が31,038人で278人、私立は1,445人で41人前年度よりそれぞれ増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は62.3%で、前年度より0.5ポイント低下した。

（表15、統計表3-6）

表15 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	29,737	31,077	31,447	31,877	32,246	32,335	32,658	323	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	10,402	11,248	11,446	11,668	11,861	12,044	12,315	271	37.7
女	19,335	19,829	20,001	20,209	20,385	20,291	20,343	52	62.3
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	165	172	173	176	168	171	175	4	0.5
公 立	28,317	29,546	29,896	30,302	30,662	30,760	31,038	278	95.0
私 立	1,255	1,359	1,378	1,399	1,416	1,404	1,445	41	4.4
女性教員の割合	65.0	63.8	63.6	63.4	63.2	62.8	62.3	Δ 0.5	—

4 中学校

(1) 学校数

- ① 学校数は817校で、前年度より1校減少した。10年前の平成16年度と比較すると20校減少した。
- ② 地域別では、区部が533校で前年度より1校減少したが、市部は262校、郡部は7校、島部は15校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、私立は188校でそれぞれ前年度と同数であり、公立が623校で前年度より1校減少した。構成比では、公立が全体の76.3%を占めている。
- ④ 中高一貫教育を行う学校は91校で前年度より71校増加した。 (表16、統計表4-1)
- ※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照。

表16 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	837	817	822	819	819	818	817	△ 1	100.0
(地 域 別)									
区 部	555	535	539	537	535	534	533	△ 1	65.2
市 部	258	260	261	260	262	262	262	0	32.1
郡 部	7	7	7	7	7	7	7	0	0.9
島 部	17	15	15	15	15	15	15	0	1.8
(設 置 者 別)									
国 立	7	6	6	6	6	6	6	0	0.7
公 立	651	627	629	626	625	624	623	△ 1	76.3
私 立	179	184	187	187	188	188	188	0	23.0
	(1)	(3)	(4)	(4)	(3)	(3)	(3)		
中高一貫教育を行う学校(再掲)	...	15	18	19	20	20	91	71	11.1
併 設 型	...	5	8	9	10	10	81	71	9.9
連 携 型	...	10	10	10	10	10	10	0	1.2

注) () 内数値は、休校等の学校数で内数である。

(2) 学級数

- ① 学級数は9,662学級で、前年度と同数である。10年前の平成16年度と比較すると812学級増加した。
- ② 設置者別では、国立が72学級で前年度と同数であり、公立が7,368学級で前年度より26学級増加し、私立は2,222学級で前年度より26学級減少した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が3,594学級で最も多く、次いで36人～40人の学級が3,059学級、26人～30人の学級が1,216学級となった。 (表17、統計表4-3)

表17 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	8,850	9,300	9,297	9,466	9,521	9,662	9,662	698	189	242	1,216	3,594	3,059	570	94
国 立	84	72	72	72	72	72	72	1	2	—	—	6	43	20	—
公 立	6,717	6,932	6,949	7,116	7,186	7,342	7,368	585	54	137	896	3,238	2,447	11	—
私 立	2,049	2,296	2,276	2,278	2,263	2,248	2,222	112	133	105	320	350	569	539	94

(3) 生徒数

- ① 生徒数は 311,841 人で、前年度より 923 人減少した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 16,454 人増加した。
- ② 男女別では、男が 157,836 人で 454 人、女が 154,005 人で 469 人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別にみると、区部は 200,882 人で 308 人、市部は 108,951 人で 544 人、郡部は 1,427 人で 32 人、島部が 581 人で 39 人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は 2,776 人で 7 人、私立は 75,134 人で 1,463 人それぞれ前年度より減少し、公立は 233,931 人で前年度より 547 人増加した。設置者別の構成比では、公立が全体の 75.0%を占めている。

(表 18、統計表 4-4)

表18 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	295,387	311,305	309,247	311,982	311,758	312,764	311,841	△ 923	100.0
(男 女 別)									
男	148,584	156,651	155,646	157,266	157,495	158,290	157,836	△ 454	50.6
女	146,803	154,654	153,601	154,716	154,263	154,474	154,005	△ 469	49.4
(地 域 別)									
区 部	191,549	201,532	199,721	201,237	200,664	201,190	200,882	△ 308	64.4
市 部	101,488	107,600	107,403	108,608	108,990	109,495	108,951	△ 544	34.9
郡 部	1,614	1,547	1,522	1,524	1,492	1,459	1,427	△ 32	0.5
島 部	736	626	601	613	612	620	581	△ 39	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	3,249	2,819	2,816	2,799	2,799	2,783	2,776	△ 7	0.9
公 立	217,509	225,885	225,365	229,483	231,211	233,384	233,931	547	75.0
私 立	74,629	82,601	81,066	79,700	77,748	76,597	75,134	△ 1,463	24.1

(4) 1学級当たりの生徒数及び教員（本務者）1人当たりの生徒数

- ① 1学級当たりの生徒数は 32.3 人で、前年度より 0.1 人減少した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 1.1 人減少した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの生徒数は 16.0 人で、前年度より 0.1 人減少した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 0.3 人減少した。

(表 19、統計表 4-3、4-4、4-7)

表19 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの生徒数

(単位：学級、人)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
学 級 数	8,850	9,300	9,297	9,466	9,521	9,662	9,662	0
生 徒 数	295,387	311,305	309,247	311,982	311,758	312,764	311,841	△ 923
教員数（本務者）	18,074	18,690	18,749	19,055	19,209	19,406	19,491	85
1 学 級 当 た り 生 徒 数	33.4	33.5	33.3	33.0	32.7	32.4	32.3	△ 0.1
教 員 1 人 当 た り 生 徒 数	16.3	16.7	16.5	16.4	16.2	16.1	16.0	△ 0.1

（５）特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は 200 校で、前年度より 7 校増加した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 52 校増加した。
- ② 学級数は 547 学級で、前年度より 31 学級増加した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 244 学級増加した。
- ③ 生徒数は 3,636 人で、前年度より 198 人増加した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 1,772 人増加した。

（表 20、統計表 4-9）

表20 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

（単位：校、学級、人）

区 分	平成 16 年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
学校数	148	170	170	181	188	193	200	7
学級数	303	432	451	477	490	516	547	31
生徒数	1,864	2,883	3,011	3,198	3,279	3,438	3,636	198
知的障害	1,703	2,668	2,780	2,939	3,012	3,135	3,284	149
肢体不自由	13	18	18	27	27	30	29	△ 1
病弱・身体虚弱	2	2	—	—	1	—	1	1
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	146	195	213	232	239	273	322	49

（６）長期欠席者数

- ① 平成 25 年度間に 30 日以上欠席した生徒は、9,736 人で前年度間より 616 人増加した。10 年前の平成 15 年度間と比較すると 605 人増加した。
- ② 理由別内訳では、病気が 1,035 人で 105 人、経済的理由が 2 人で 3 人、その他が 582 人で 126 人それぞれ前年度間より減少し、不登校が 8,117 人で前年度間より 850 人増加した。
- ③ 平成 25 年度の生徒総数 312,764 人からみると、長期欠席者の割合が 32 人に 1 人となり、理由別内訳では不登校が 39 人に 1 人、病気が 302 人に 1 人となった。

（表 21、図 3、統計表 4-6）

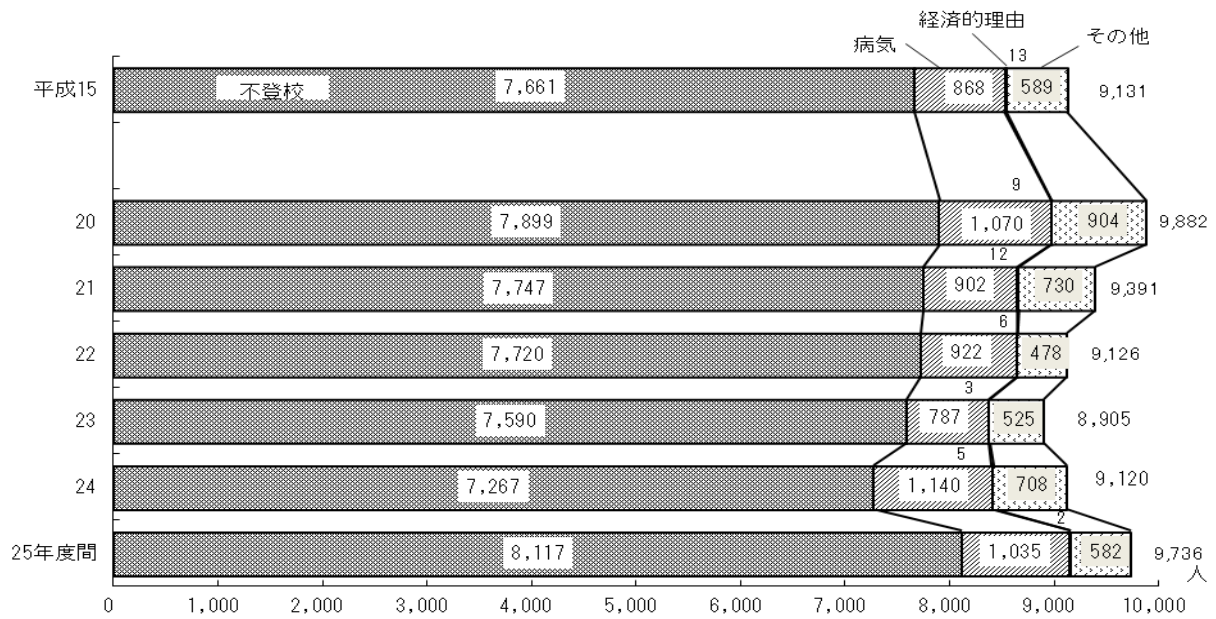
表21 長期欠席者数（中学校）

（単位：人、％）

区 分	平成 15 年 度 間	20	21	22	23	24	25	増 減 (対前年度間)	構 成 比
中 学 校	9,131	9,882	9,391	9,126	8,905	9,120	9,736	616	100.0
病 気	868	1,070	902	922	787	1,140	1,035	△ 105	10.6
経済的理由	13	9	12	6	3	5	2	△ 3	0.0
不 登 校	7,661	7,899	7,747	7,720	7,590	7,267	8,117	850	83.4
そ の 他	589	904	730	478	525	708	582	△ 126	6.0

注）長期欠席者数内訳の「その他」とは、「病気」、「経済的理由」、「不登校」のいずれにも該当しない理由で長期欠席した者である。具体例としては、欠席理由が2つ以上あり（例えば「病気」、「不登校」など）、主たる理由を特定できない者の人数である。

図3 理由別長期欠席者数の推移(年度間30日以上)



(7) 教員数(本務者)

- ① 教員数は19,491人で前年度より85人増加した。10年前の平成16年度と比較すると1,417人増加した。
- ② 男女別では、男は11,060人で37人前年度より減少し、女は8,431人で122人前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は137人で1人前年度より減少し、公立は15,177人で80人、私立は4,177人で6人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は43.3%で前年度より0.5ポイント上昇した。

(表22、統計表4-7)

表22 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	18,074	18,690	18,749	19,055	19,209	19,406	19,491	85	100.0
(男 女 別)									
男	10,578	10,923	10,896	11,062	11,058	11,097	11,060	△ 37	56.7
女	7,496	7,767	7,853	7,993	8,151	8,309	8,431	122	43.3
(設 置 者 別)									
国 立	163	144	142	138	140	138	137	△ 1	0.7
公 立	14,174	14,360	14,404	14,669	14,891	15,097	15,177	80	77.9
私 立	3,737	4,186	4,203	4,248	4,178	4,171	4,177	6	21.4
女性教員の割合	41.5	41.6	41.9	41.9	42.4	42.8	43.3	0.5	—

5 高等学校（全日制・定時制）

（１）学校数

- ① 学校数は431校で、前年度と同数である。10年前の平成16年度と比較すると14校減少した。
- ② 地域別では、区部は308校、市部は115校、郡部は1校、島部は7校でそれぞれ前年度と同数である。
- ③ 設置者別では、国立は6校、公立は188校、私立は237校で、それぞれ前年度と同数である。構成比では、私立が全体の55.0%を占めている。
- ④ 課程別では、全日制のみの設置校は356校で前年度より1校増加し、定時制のみの設置校は15校で前年度と同数であり、全日制・定時制併置校は60校で前年度より1校減少した。
- ⑤ 中高一貫教育を行う学校は88校で、前年度より72校増加した。 （表23、統計表5-1）

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照のこと。

表23 地域、設置者、課程別学校数

（単位：校、％）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	445	438	435	434	432	431	431	0	100.0
（地 域 別）									
区 部	322	313	311	310	308	308	308	0	71.5
市 部	115	117	116	116	116	115	115	0	26.7
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.2
島 部	7	7	7	7	7	7	7	0	1.6
（設 置 者 別）									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4
公 立	201	195	192	191	189	188	188	0	43.6
私 立	238	237	237	237	237	237	237	0	55.0
	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		
（課 程 別）									
全 日 制	328	345	359	358	356	355	356	1	82.6
定 時 制	10	21	15	15	15	15	15	0	3.5
併 置	107	72	61	61	61	61	60	△ 1	13.9
中高一貫教育を行う学校（再掲）	…	11	14	15	16	16	88	72	20.4
併 設 型	…	5	8	9	10	10	82	72	19.0
連 携 型	…	6	6	6	6	6	6	0	1.4

注）（ ）内数値は、休校等の学校数で内数である。

（２）生徒数（本科）

- ① 生徒数は315,967人で、前年度より3,374人増加した。10年前の平成16年度と比較すると9,211人減少した。
- ② 地域別にみると、区部が224,704人で2,243人、市部が89,939人で1,101人、郡部が610人で4人、島部が714人で26人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立が3,323人で7人、公立が136,898人で1,624人、私立が175,746人で1,743人それぞれ前年度より増加した。構成比では、私立が全体の55.6%を占めている。
- ④ 課程別では、全日制は301,137人で前年度より3,992人増加し、定時制は14,830人で前年度より618人減少した。 （表24、統計表5-5）

表24 男女、地域、設置者、課程別生徒数（本科）

（単位：人、％）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	325,178	308,253	313,183	313,779	315,262	312,593	315,967	3,374	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	161,049	152,467	154,385	154,369	154,865	153,505	154,850	1,345	49.0
女	164,129	155,786	158,798	159,410	160,397	159,088	161,117	2,029	51.0
（ 地 域 別 ）									
区 部	229,209	218,436	222,275	223,103	224,265	222,461	224,704	2,243	71.1
市 部	94,550	88,446	89,518	89,309	89,662	88,838	89,939	1,101	28.5
郡 部	616	571	597	609	611	606	610	4	0.2
島 部	803	800	793	758	724	688	714	26	0.2
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	3,473	3,493	3,445	3,378	3,327	3,316	3,323	7	1.1
公 立	139,699	130,827	133,542	134,864	136,097	135,274	136,898	1,624	43.3
私 立	182,006	173,933	176,196	175,537	175,838	174,003	175,746	1,743	55.6
（ 課 程 別 ）									
全 日 制	311,205	293,039	297,315	297,640	299,289	297,145	301,137	3,992	95.3
定 時 制	13,973	15,214	15,868	16,139	15,973	15,448	14,830	△ 618	4.7

（３）学科別生徒数（本科）

学科別生徒数は、普通科が 270,836 人で最も多く、次いで工業科 14,814 人、総合学科 10,318 人である。

（表25、統計表5-6）

表25 学科別生徒数（本科）

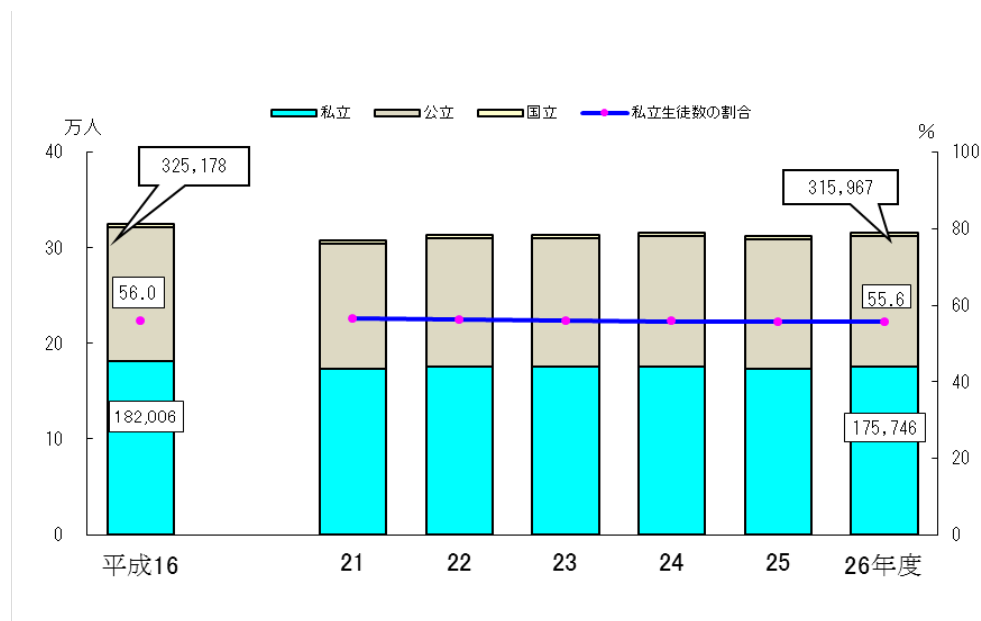
（単位：人、％）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	325,178	308,253	313,183	313,779	315,262	312,593	315,967	3,374	100.0
普 通	280,250	265,287	269,386	268,683	269,499	266,930	270,836	3,906	85.7
農 業	2,777	2,277	2,308	2,358	2,346	2,336	2,338	2	0.7
工 業	19,144	14,576	14,635	15,124	15,370	15,236	14,814	△ 422	4.7
商 業	13,153	9,190	9,383	9,601	9,600	9,299	9,114	△ 185	2.9
水 産	112	—	—	—	—	—	—	—	—
家 庭	1,730	1,420	1,331	1,266	1,248	1,329	1,284	△ 45	0.4
看 護	134	157	159	178	192	189	165	△ 24	0.1
情 報	118	226	236	244	246	238	228	△ 10	0.1
福 祉	—	93	98	97	101	99	98	△ 1	0.0
そ の 他	4,750	6,395	6,412	6,485	6,435	6,603	6,772	169	2.1
総 合 学 科	3,010	8,632	9,235	9,743	10,225	10,334	10,318	△ 16	3.3

（４）生徒総数に占める私立生徒数の割合（本科）

生徒総数に占める私立学校生徒数の割合は 55.6% となり、10 年前の平成 16 年度と比較すると 0.4 ポイント低下した。（図 4、統計表 5-5）

図 4 設置者別高等学校生徒数及び私立生徒数の割合の推移（本科）



（５）教員（本務者）１人当たりの生徒数（本科）

教員（本務者）１人当たりの生徒数は 16.6 人で前年度より 0.2 人増加し、10 年前の平成 16 年度と比較すると 0.3 人減少した。（表 26、統計表 5-5、5-10）

表 26 教員（本務者）１人当たりの生徒数

（単位：人）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
本 科 生 徒 数	325,178	308,253	313,183	313,779	315,262	312,593	315,967	3,374
教員数（本務者）	19,291	18,569	18,672	18,750	18,951	19,009	19,059	50
教員 1 人 当 たり 本 科 生 徒 数	16.9	16.6	16.8	16.7	16.6	16.4	16.6	0.2

（６）入学者数

① 入学者は 107,994 人で、前年度より 1,869 人増加した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 2,244 人減少した。

② 入学者のうち他県所在の中学校卒業者等の占める割合は 11.0% で、前年度より 0.4 ポイント上昇した。

③ 設置者別では、国立が 22.4%、公立が 1.7%、私立が 18.2% である。（表 27、統計表 5-8）

表 27 入学者数

（単位：人、%）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	国 立	公 立	私 立
総 数 (A)	110,238	105,352	108,792	104,781	106,411	106,125	107,994	1,105	46,842	60,047
うち他県所在の中学校 卒業者及び中等教育学校 前期課程修了者 (B)	13,665	12,703	12,145	10,935	10,933	11,213	11,931	247	782	10,902
割合 (B)/(A)	12.4	12.1	11.2	10.4	10.3	10.6	11.0	22.4	1.7	18.2

（７）教員数（本務者）

- ① 教員数は 19,059 人で、前年度より 50 人増加した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 232 人減少した。
- ② 男女別では、男が 12,769 人で 9 人、女は 6,290 人で 41 人前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は 206 人で前年度より 2 人減少し、公立は 9,427 人で 33 人、私立は 9,426 人で 19 人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は 33.0%で、前年度より 0.1 ポイント上昇した。

（表 28、統計表 5-10）

表 28 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成 16 年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	19,291	18,569	18,672	18,750	18,951	19,009	19,059	50	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	13,680	12,887	12,838	12,812	12,832	12,760	12,769	9	67.0
女	5,611	5,682	5,834	5,938	6,119	6,249	6,290	41	33.0
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	235	206	208	205	210	208	206	△ 2	1.1
公 立	10,035	9,268	9,284	9,313	9,418	9,394	9,427	33	49.5
私 立	9,021	9,095	9,180	9,232	9,323	9,407	9,426	19	49.5
女性教員の割合	29.1	30.6	31.2	31.7	32.3	32.9	33.0	0.1	—

6 高等学校（通信課程）

（１）学校数、生徒数、教員数（本務者）

- ① 学校数は 13 校（独立校 4 校、併置校 9 校）で、前年度と同数である。10 年前の平成 16 年度と比較すると 3 校増加した。
- ② 生徒数は 13,159 人で、前年度より 583 人減少した。10 年前の平成 16 年度と比較すると 8,149 人減少した。
- ③ 年齢別では「15 歳～17 歳」が 9,230 人で最も多く、全体の 70.1%を占め、次いで「18 歳～19 歳」が 1,822 人、「20 歳～29 歳」が 1,026 人であった。
- ④ 教員数は 294 人で、前年度より 2 人減少した。

（表 29、統計表 6-1、6-2）

表 29 通信制課程の学校数、生徒数及び教員数（本務者）

（単位：校、人、%）

区 分	平成 16 年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
学 校 数	10	13	13	13	13	13	13	0	100.0
独 立 校	3	4	4	4	4	4	4	0	30.8
併 置 校	7	9	9	9	9	9	9	0	69.2
生 徒 数	21,308	18,616	16,624	14,255	14,045	13,742	13,159	△ 583	100.0
15 ～ 17 歳	14,399	10,234	10,049	9,651	9,621	9,638	9,230	△ 408	70.1
18 ～ 19	3,865	2,461	2,354	2,147	2,032	1,786	1,822	36	13.8
20 ～ 29	2,171	1,952	1,603	1,360	1,273	1,087	1,026	△ 61	7.8
30 ～ 39	418	1,327	845	437	438	443	390	△ 53	3.0
40 ～ 49	108	1,204	767	289	317	397	323	△ 74	2.5
50 ～ 59	182	1,006	634	158	177	194	208	14	1.6
60 歳以上	165	432	372	213	187	197	160	△ 37	1.2
教員数（本務者）	321	317	311	306	302	296	294	△ 2	—

注）独立校とは通信制課程のみの学校、併置校とは全日制や定時制と併置している学校である。

[illegible]

(3) 教員（本務者）1人当たりの生徒数

教員（本務者）1人当たりの生徒数は13.4人で、前年度より0.4人増加した。10年前の平成16年度と比較すると2.7人減少した。
(表32、統計表7-3、7-5)

表32 教員（本務者）1人当たりの生徒数

(単位：人)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
生 徒 数	694	3,481	4,385	5,319	5,940	6,422	6,743	321
教 員 数 (本 務 者)	43	248	401	444	453	495	504	9
教 員 1 人 当 たり 生 徒 数	16.1	14.0	10.9	12.0	13.1	13.0	13.4	0.4

(4) 教員数（本務者）

- ① 教員数は504人で、前年度より9人増加した。10年前の平成16年度と比較すると461人増加した。
- ② 男女別では、男が328人で2人、女は176人で7人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立が96人で前年度と同数であり、公立は408人で前年度より9人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は34.9%で、前年度より0.8ポイント上昇した。

(表33、統計表7-5)

表33 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	43	248	401	444	453	495	504	9	100.0
(男 女 別)									
男	29	147	268	299	298	326	328	2	65.1
女	14	101	133	145	155	169	176	7	34.9
(設 置 者 別)									
国 立	43	95	96	96	95	96	96	0	19.0
公 立	—	153	305	348	358	399	408	9	81.0
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	32.6	40.7	33.2	32.7	34.2	34.1	34.9	0.8	—

8 特別支援学校

(1) 学校数

- ① 学校数は69校で、前年度と同数であった。10年前の平成16年度と比較すると1校増加した。
- ② 設置者別では、国立は4校、公立は61校、私立は4校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の88.4%を占めている。(表34、統計表8-1)

表34 設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	68	68	68	69	68	69	69	0	100.0
国 立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.8
公 立	61	60	60	61	60	61	61	0	88.4
私 立	3	4	4	4	4	4	4	0	5.8

注) 平成16年度の数値は、盲学校、聾学校及び養護学校の合計である。以下同じ。

(2) 学級数

- 学級数は2,607学級で、前年度より42学級増加した。10年前の平成16年度と比較すると533学級増加した。
- (表35、統計表8-2)

表35 部別学級数

(単位：学級、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	2,074	2,353	2,406	2,459	2,518	2,565	2,607	42	100.0
幼 稚 部	43	49	46	48	47	48	51	3	2.0
小 学 部	849	937	954	963	970	990	1,010	20	38.7
中 学 部	488	571	574	588	596	620	619	Δ 1	23.7
高 等 部	694	796	832	860	905	907	927	20	35.6

(3) 在学者数

- ① 在学者数は12,591人で、前年度より224人増加した。10年前の平成16年度と比較すると3,743人増加した。
- ② 部別では、幼稚部が196人で8人、小学部が3,974人で90人、中学部が2,594人で3人、高等部が5,827人で123人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は460人で前年度より6人減少し、公立は11,879人で219人、私立は252人で11人それぞれ前年度より増加した。(表36、統計表8-3)

表36 男女、部、設置者別在学者数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	8,848	10,804	11,145	11,592	12,025	12,367	12,591	224	100.0
(男 女 別)									
男	5,750	7,000	7,214	7,503	7,798	8,017	8,142	125	64.7
女	3,098	3,804	3,931	4,089	4,227	4,350	4,449	99	35.3
(部 別)									
幼 稚 部	171	197	176	178	176	188	196	8	1.6
小 学 部	2,998	3,595	3,627	3,706	3,782	3,884	3,974	90	31.6
中 学 部	1,864	2,290	2,323	2,408	2,471	2,591	2,594	3	20.6
高 等 部	3,815	4,722	5,019	5,300	5,596	5,704	5,827	123	46.3
(設 置 者 別)									
国 立	442	475	463	465	462	466	460	Δ 6	3.7
公 立	8,221	10,110	10,456	10,893	11,331	11,660	11,879	219	94.3
私 立	185	219	226	234	232	241	252	11	2.0

(4) 1学級当たりの在学者数及び教員（本務者）1人当たりの在学者数

- ① 1学級当たりの在学者数は4.8人で、前年度と同数であった。10年前の平成16年度と比較すると0.5人増加した。
- ② 教員1人当たりの在学者数は2.1人で、前年度と同数であった。10年前の平成16年度と比較すると0.3人増加した。
- (表37、統計表8-2、8-3、8-6)

表37 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの在学者数

(単位：学級、人)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
学 級 数	2,074	2,353	2,406	2,459	2,518	2,565	2,607	42
在 学 者 数	8,848	10,804	11,145	11,592	12,025	12,367	12,591	224
教 員 数 (本 務 者)	4,855	5,486	5,613	5,723	5,804	5,868	5,931	63
1 学 級 当 たり 在 学 者 数	4.3	4.6	4.6	4.7	4.8	4.8	4.8	0.0
教 員 1 人 当 たり 在 学 者 数	1.8	2.0	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	0.0

(5) 障害種別学校数、学級数及び在学者数

障害種別では、学校数、学級数及び在学者数とも知的障害が最も多い。

(表38、統計表8-4、8-5)

表38 障害種別学校数、学級数及び在学者数

(単位：校、学級、人)

区 分	学 校 数	学 級 数	在 学 者 数	幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
総 数	69	2,607	12,591	196	3,974	2,594	5,827
視 覚 障 害	4	87	353	39	48	59	207
聴 覚 障 害	6	152	749	126	273	154	196
知 的 障 害	34	1,277	7,994	17	1,966	1,470	4,541
肢 体 不 自 由	11	323	1,342	—	604	355	383
病 弱 ・ 身 体 虚 弱	4	50	177	—	120	49	8
そ の 他	10	718	1,976	14	963	507	492

注1) 学校数は、学校教育法第73条により当該学校が教育の対象としている障害に計上した。

2) 「その他」とは、複数の障害種別の組み合わせである。

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は5,931人で、前年度より63人増加した。10年前の平成16年度と比較すると1,076人増加した。
- ② 男女別では、男が2,403人で26人、女が3,528人で37人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立が227人で1人、公立が5,600人で51人、私立が104人で11人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は59.5%で、前年度と同数である。
- (表39、統計表8-6)

表39 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	4,855	5,486	5,613	5,723	5,804	5,868	5,931	63	100.0
男	2,075	2,250	2,301	2,321	2,361	2,377	2,403	26	40.5
女	2,780	3,236	3,312	3,402	3,443	3,491	3,528	37	59.5
(設 置 者 別)									
国 立	218	230	225	225	225	226	227	1	3.8
公 立	4,565	5,171	5,295	5,396	5,476	5,549	5,600	51	94.4
私 立	72	85	93	102	103	93	104	11	1.8
女性教員の割合	57.3	59.0	59.0	59.4	59.3	59.5	59.5	0.0	—

9 専修学校

(1) 学校数

- ① 学校数は409校で、前年度より4校減少した。10年前の平成16年度と比較すると57校減少した。
- ② 地域別にみると、区部が348校で前年度より4校減少し、市部が61校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は2校、公立は8校でそれぞれ前年度と同数で、私立は399校で前年度より4校減少した。

(表40、統計表9-1)

表40 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	466	449	446	431	419	413	409	△ 4	100.0
(地 域 別)									
区 部	394	382	379	367	357	352	348	△ 4	85.1
市 部	72	67	67	64	62	61	61	0	14.9
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	4	3	2	2	2	2	2	0	0.5
公 立	10	9	9	9	9	8	8	0	2.0
私 立	452	437	435	420	408	403	399	△ 4	97.6
	(26)	(20)	(32)	(26)	(19)	(17)	(12)		

注) () 内数値は、休校等の学校数で内数である。

(2) 生徒数

- ① 生徒数は144,840人で、前年度より651人増加した。10年前の平成16年度と比較すると48,433人減少した。
- ② 男女別では、男が67,739人で前年度より351人減少し、女は77,101人で前年度より1,002人増加した。
- ③ 地域別では、区部が124,198人で188人、市部が20,642人で463人それぞれ増加した。
- ④ 設置者別では、私立が142,641人で前年度より375人増加した。構成比は、私立が全体の98.5%を占めている。

(表41、統計表9-6)

表41 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	193,273	140,875	141,767	142,547	141,989	144,189	144,840	651	100.0
(男 女 別)									
男	94,750	67,300	67,529	68,002	67,405	68,090	67,739	△ 351	46.8
女	98,523	73,575	74,238	74,545	74,584	76,099	77,101	1,002	53.2
(地 域 別)									
区 部	166,390	121,558	122,108	122,206	121,377	124,010	124,198	188	85.7
市 部	26,883	19,317	19,659	20,341	20,612	20,179	20,642	463	14.3
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	271	231	100	77	55	48	38	△ 10	0.0
公 立	2,304	1,893	1,885	1,848	1,871	1,875	2,161	286	1.5
私 立	190,698	138,751	139,782	140,622	140,063	142,266	142,641	375	98.5

(3) 課程別生徒数

課程別の生徒数は、高等課程は2,991人で114人、一般課程は9,539人で182人それぞれ前年度より減少し、専門課程は132,310人で前年度より947人増加した。構成比は専門課程が91.3%で前年度より0.2ポイント上昇した。

(表42、統計表9-6)

表42 課程別生徒数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)
(実 数)								
総 数	193,273	140,875	141,767	142,547	141,989	144,189	144,840	651
高 等 課 程	4,904	3,360	3,294	3,177	3,167	3,105	2,991	△ 114
専 門 課 程	176,308	127,831	128,444	129,584	129,101	131,363	132,310	947
一 般 課 程	12,061	9,684	10,029	9,786	9,721	9,721	9,539	△ 182
(構 成 比)								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
高 等 課 程	2.5	2.4	2.3	2.2	2.2	2.2	2.1	△ 0.1
専 門 課 程	91.2	90.7	90.6	90.9	90.9	91.1	91.3	0.2
一 般 課 程	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.7	6.6	△ 0.1

(4) 分野別生徒数

分野別生徒数をみると、最も多いのは、「文化・教養関係」が49,770人で全体の34.4%を占め、次いで「医療関係」が26,994人、「衛生関係」が21,086人となった。生徒数を前年度と比較すると、「工業関係」、「農業関係」、「教育・社会福祉関係」、「商業実務関係」、「文化・教養関係」が増加し、「医療関係」、「衛生関係」、「服飾・家政関係」は減少した。

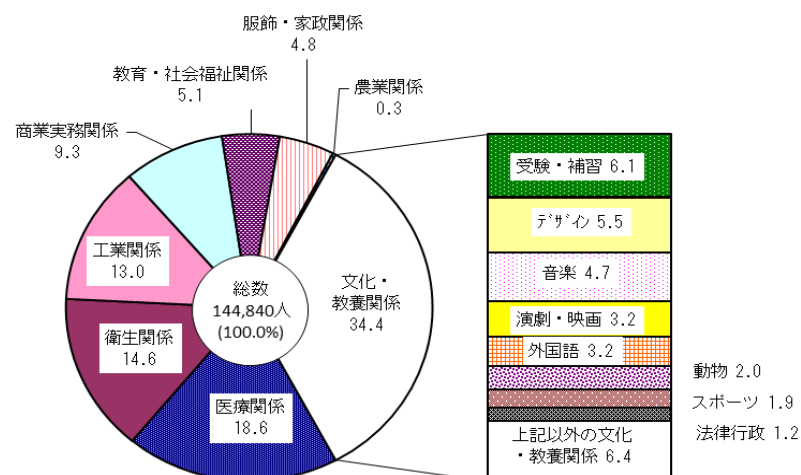
(表43、図5、統計表9-7)

表43 分野別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	193,273	140,875	141,767	142,547	141,989	144,189	144,840	651	100.0
工 業 関 係	28,737	17,260	17,598	17,961	18,120	18,540	18,804	264	13.0
農 業 関 係	481	241	292	350	370	395	420	25	0.3
医 療 関 係	32,129	26,502	26,012	26,621	27,048	27,176	26,994	△ 182	18.6
衛 生 関 係	25,388	18,907	19,611	20,525	20,689	21,304	21,086	△ 218	14.6
教育・社会福祉関係	13,718	6,318	6,574	7,209	7,156	7,308	7,401	93	5.1
商 業 実 務 関 係	17,533	14,641	14,515	13,982	13,492	12,921	13,471	550	9.3
服 飾 ・ 家 政 関 係	11,927	7,881	7,475	6,727	6,670	7,025	6,894	△ 131	4.8
文 化 ・ 教 養 関 係	63,360	49,125	49,690	49,172	48,444	49,520	49,770	250	34.4

図5 分野別生徒数の構成比



(5) 学科別生徒数(上位5学科・男女別)

生徒数の多い学科(上位5学科)を男女別にみると、男は「受験・補習」の6,541人が最も多く、次いで「音楽」、「調理」、「自動車整備」、「柔道整復」の順となった。女は「美容」の7,403人が最も多く、次いで「看護」、「デザイン」、「和洋裁」、「音楽」の順となった。(表44、統計表9-7)

表44 男女別生徒数の多い学科(上位5学科)

(男)						
1位	受験・補習 7,230人	受験・補習 6,655人	受験・補習 6,914人	受験・補習 6,712人	受験・補習 6,564人	受験・補習 6,583人
2位	情報処理 6,694人	情報処理 3,693人	音楽 3,392人	音楽 3,453人	音楽 3,450人	音楽 3,500人
3位	デザイン 6,089人	デザイン 3,637人	情報処理 3,320人	デザイン 3,146人	情報処理 3,045人	調理 3,257人
4位	音楽 4,987人	音楽 3,414人	デザイン 3,260人	情報処理 3,110人	調理 2,972人	情報処理 3,058人
5位	自動車整備 4,488人	自動車整備 3,273人	自動車整備 3,000人	自動車整備 2,946人	柔道整復 2,938人	柔道整復 3,028人
	平成16年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
(女)						
1位	美容 9,753人	美容 7,272人	美容 7,590人	美容 7,717人	美容 7,267人	美容 7,423人
2位	デザイン 7,968人	看護 6,172人	看護 6,157人	看護 6,462人	看護 6,698人	看護 6,313人
3位	看護 7,272人	デザイン 5,830人	デザイン 5,545人	デザイン 5,255人	デザイン 5,017人	デザイン 5,075人
4位	和洋裁 7,019人	和洋裁 5,188人	和洋裁 4,769人	和洋裁 4,341人	和洋裁 4,375人	和洋裁 4,391人
5位	保育士養成 3,628人	旅行 3,445人	旅行 3,357人	音楽 3,404人	音楽 3,395人	音楽 3,421人
	平成16年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度

注) 学科分類は、巻末の「専修・各種学校の分野、区分、学科・課程の内容例」を参照。

(6) 教員数

- ① 教員数は23,722人で、前年度より16人増加した。10年前の平成16年度と比較すると3,024人減少した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者が7,413人で前年度より14人減少し、兼務者は16,309人で前年度より30人増加した。教員数に占める兼務者の割合は68.8%となった。(表45、統計表9-8)

表45 教員数

(単位: 人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
教 員 数	26,746	25,247	24,206	23,911	23,709	23,706	23,722	16	100.0
本 務 者	8,231	7,975	7,616	7,733	7,455	7,427	7,413	△ 14	31.2
兼 務 者	18,515	17,272	16,590	16,178	16,254	16,279	16,309	30	68.8

10 各種学校

(1) 学校数

- ① 学校数は157校で、前年度より4校減少した。10年前の平成16年度と比較すると25校減少した。
- ② 地域別では、区部が137校で前年度より4校減少し、市部は19校、郡部は1校でそれぞれ前年度と同数である。
- ③ 設置者別では、私立学校のみである。

(表46、統計表10-1)

表46 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	182	173	171	168	163	161	157	△ 4	100.0
(地 域 別)									
区 部	157	152	150	148	143	141	137	△ 4	87.3
市 部	24	20	20	19	19	19	19	0	12.1
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.6
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	182	173	171	168	163	161	157	△ 4	100.0
	(54)	(54)	(57)	(58)	(55)	(56)	(53)		

注) () 内数値は、休校等の学校数で内数である。

(2) 生徒数

- ① 生徒数は22,233人で、前年度より48人増加した。10年前の平成16年度と比較すると10,802人減少した。
- ② 男女別では、男が10,578人で前年度より225人増加し、女が11,655人で前年度より177人減少した。
- ③ 地域別では、区部が19,037人で38人、市部が3,196人で10人それぞれ前年度より増加した。

(表47、統計表10-1)

表47 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	33,035	29,385	28,285	23,029	22,563	22,185	22,233	48	100.0
(男 女 別)									
男	15,513	12,922	12,648	10,565	10,510	10,353	10,578	225	47.6
女	17,522	16,463	15,637	12,464	12,053	11,832	11,655	△ 177	52.4
(地 域 別)									
区 部	29,103	25,725	24,723	19,660	19,263	18,999	19,037	38	85.6
市 部	3,932	3,660	3,562	3,369	3,300	3,186	3,196	10	14.4
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)									
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	33,035	29,385	28,285	23,029	22,563	22,185	22,233	48	100.0

(3) 課程別生徒数（上位5課程・男女別）

生徒数の多い課程（上位5課程）を男女別にみると、男は「外国人学校」の5,315人が最も多く、次いで「外国語」、「料理」、「はり・きゅう・あんま」、「美術」の順となった。女は「外国人学校」の5,330人が最も多く、次いで「料理」、「外国語」、「美術」、「音楽」の順となった。（表48、統計表10-2）

表48 男女別生徒数の多い課程（上位5課程）

（男）

1位	外国人学校 4,998人	外国人学校 6,005人	外国人学校 5,789人	外国人学校 6,008人	外国人学校 5,359人	外国人学校 5,207人	外国人学校 5,315人
2位	予備校 4,763人	外国語 2,216人	外国語 2,281人	外国語 1,125人	外国語 1,198人	外国語 799人	外国語 474人
3位	外国語 2,328人	予備校 768人	予備校 785人	予備校 734人	予備校 660人	料 理 232人	料 理 230人
4位	はり・きゅう・あんま 258人	はり・きゅう・あんま 216人	料 理 224人	料 理 236人	はり・きゅう・あんま 232人	はり・きゅう・あんま 225人	はり・きゅう・あんま 221人
5位	料 理 128人	料 理 215人	はり・きゅう・あんま 220人	はり・きゅう・あんま 214人	料 理 213人	学習・補習 206人	美 術 162人
	平成16年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度

（女）

1位	外国語 5,436人	外国人学校 5,778人	外国人学校 5,626人	外国人学校 5,706人	外国人学校 5,141人	外国人学校 5,144人	外国人学校 5,330人
2位	外国人学校 4,843人	外国語 4,457人	外国語 4,181人	外国語 2,251人	外国語 2,252人	外国語 1,614人	料 理 1,177人
3位	予備校 1,626人	料 理 1,115人	料 理 1,009人	料 理 951人	料 理 1,066人	料 理 1,088人	外国語 819人
4位	料 理 996人	予備校 526人	予備校 559人	予備校 506人	美 術 433人	美 術 434人	美 術 382人
5位	音 楽 463人	音 楽 459人	音 楽 422人	美 術 422人	音 楽 350人	音 楽 307人	音 楽 272人
	平成16年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度

注）課程の分類は、巻末の「専修・各種学校の分野、区分、学科・課程の内容例」を参照。

(4) 教員数

- ① 教員数は3,218人で、前年度より40人増加した。10年前の平成16年度と比較すると347人減少した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は1,684人で前年度より81人増加し、兼務者は1,534人で前年度より41人減少した。また、教員数に占める兼務者の割合は47.7%となった。（表49、統計表10-1）

表49 教員数

（単位：人、％）

区 分	平成16年度	21	22	23	24	25	26	増 減 (対前年度)	構 成 比
教 員 数	3,565	3,442	3,410	3,377	3,270	3,178	3,218	40	100.0
本 務 者	1,486	1,658	1,643	1,662	1,608	1,603	1,684	81	52.3
兼 務 者	2,079	1,784	1,767	1,715	1,662	1,575	1,534	△ 41	47.7

【参考図1～3】学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移

(付表I)

図1 学校数の推移(昭和23年度～平成26年度)

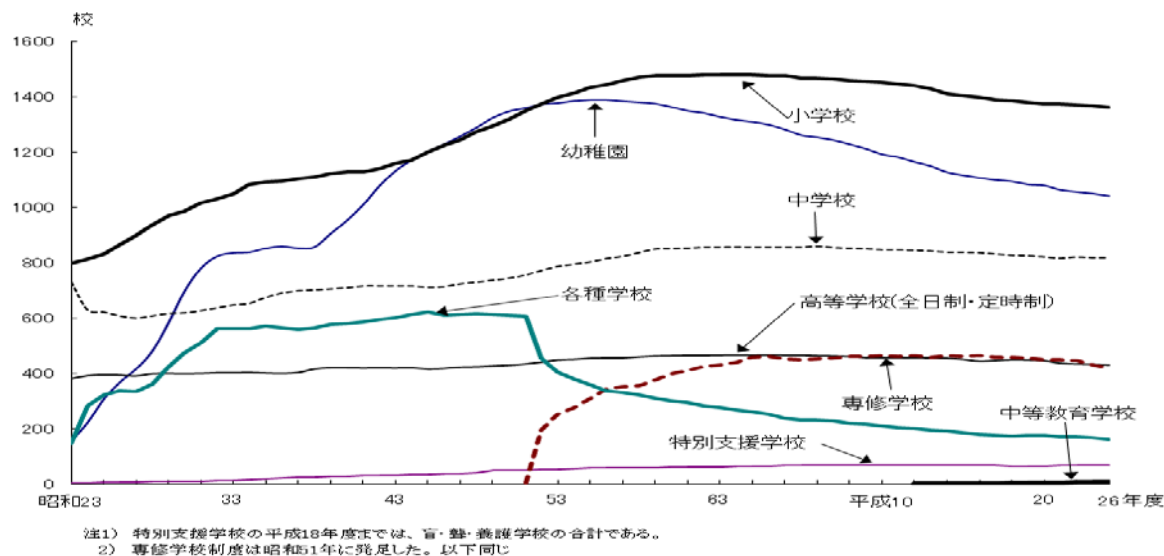


図2 在学者数の推移(昭和23年度～平成26年度)

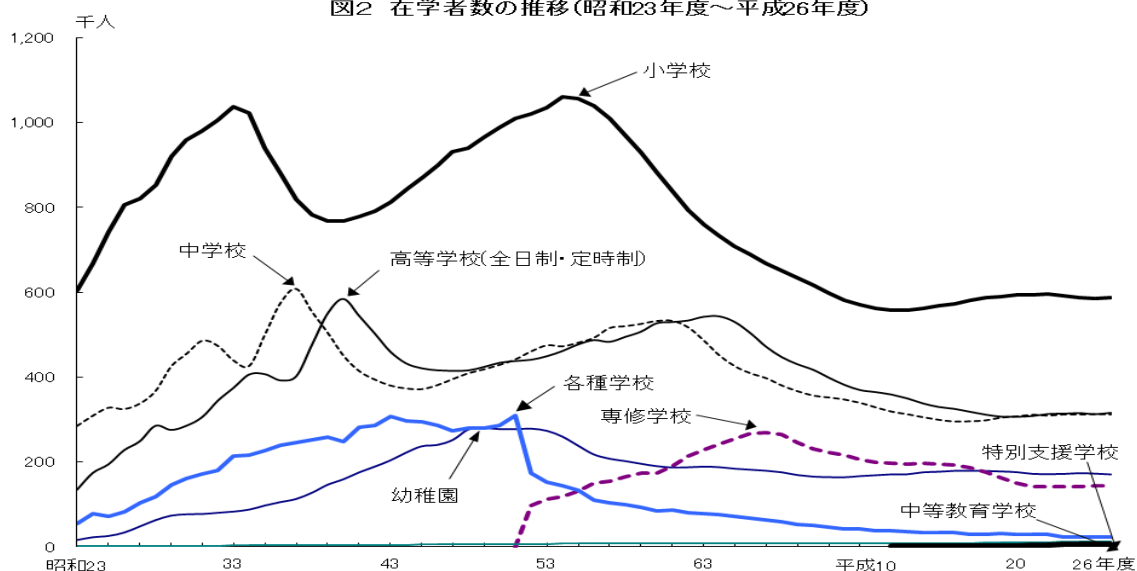
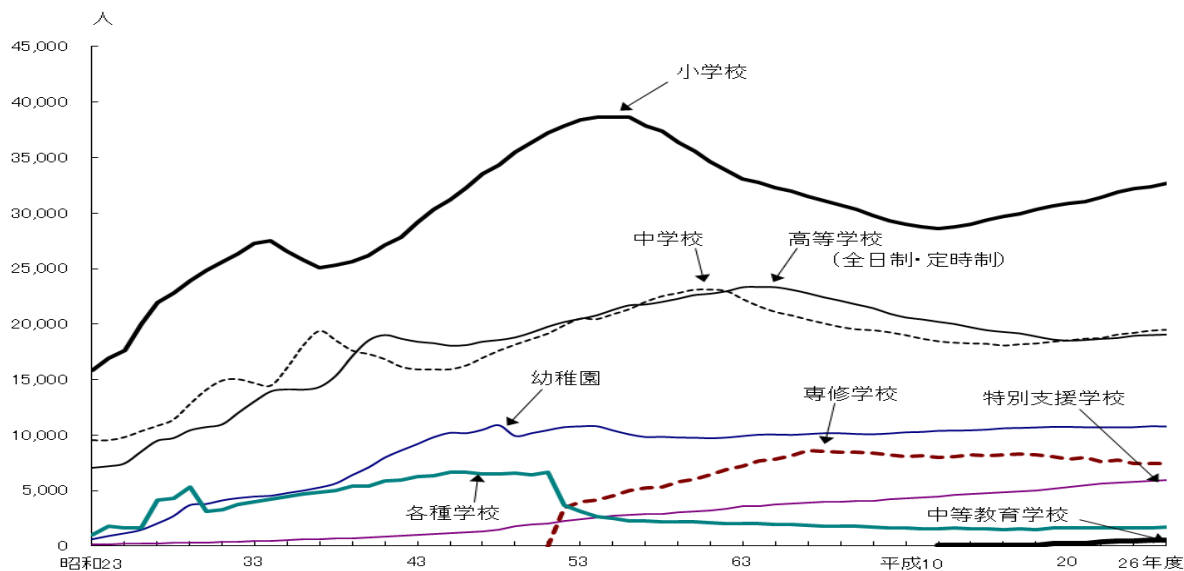


図3 教員数(本務者)の推移(昭和23年度～平成26年度)



【卒業後の状況調査】

1 中学校

(1) 卒業者数

平成 26 年 3 月の中学校卒業者は 104,787 人で、前年度より 1,341 人増加した。

(表 50、統計表 11-1)

(2) 卒業者の状況

- ① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は 103,093 人で、前年度より 1,416 人増加した。
- ② 高等学校（全日制・定時制）等への進学率は 98.4%で、前年度より 0.1 ポイント上昇した。
- ③ 専修学校（高等課程）への進学者は 432 人で、前年度より 27 人増加した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は 156 人で、前年度より 47 人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は 17 人で、前年度より 23 人減少した。
- ⑥ 就職率は 0.4%で、前年度と同率である。

(表 50、統計表 11-1)

表 50 状況別卒業者数（中学校）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成25年 3月	平成26年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	103,446	104,787	1,341
高等学校等進学者(A)	101,677	103,093	1,416
専修学校（高等課程） 進 学 者 (B)	405	432	27
専修学校（一般課程） 等 入 学 者 (C)	203	156	△ 47
公共職業能力開発施設 等 入 学 者 (D)	40	17	△ 23
就 職 者	338	351	13
上 記 以 外 の 者	778	728	△ 50
不 詳 ・ 死 亡	5	10	5
上記(A)～(D)のうち就 職している者（再掲）	47	33	△ 14
高 等 学 校 等 進 学 率	98.3	98.4	0.1
就 職 率	0.4	0.4	0.0

注1) 「高等学校等進学者」には、中等教育学校後期課程本科、高等専門学校、特別支援学校高等部への進学者を含む。

2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の高等学校に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。

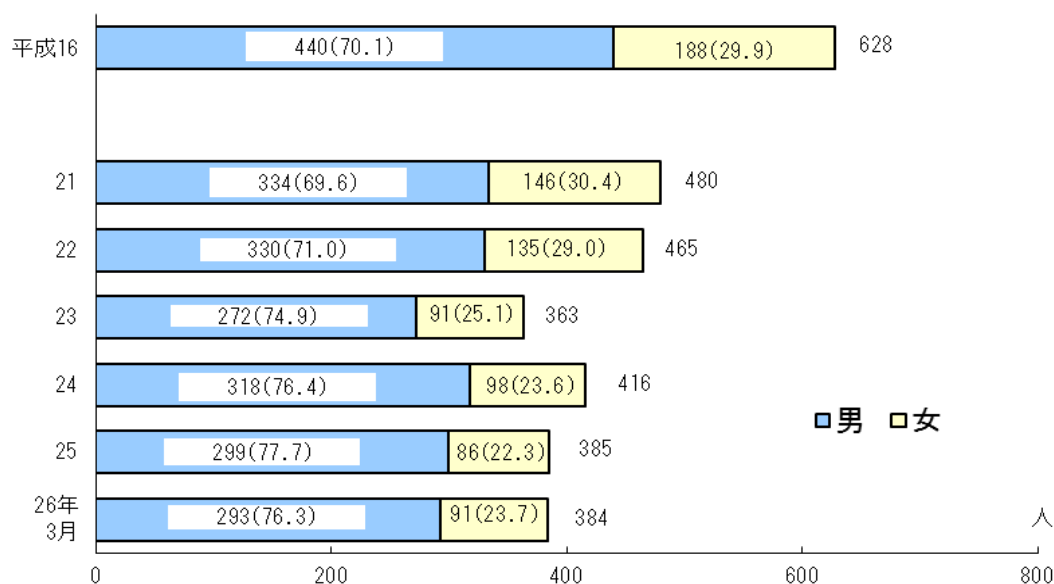
(3) 就職状況

就職者総数は 384 人（就職者 351 人、進学しながら就職している者 33 人）で、前年度より 1 人減少した。男女別の就職者数では、例年男が女を上回っている。

(表 50、図 6、統計表 11-1)

図6 男女別就職者数の推移(中学校)

()内は、構成比%



2 高等学校（全日制・定時制）

表51 状況別卒業生数（高等学校
（全日制・定時制））

（1）卒業生数

平成26年3月の高等学校（全日制・定時制）卒業生は98,535人で、前年度より3,435人減少した。

（表51、統計表12-1）

（2）卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は65,088人で、前年度より1,363人減少した。
- ② 大学等への進学率は、前年度より0.9ポイント上昇し、66.1%で過去最高となった。
- ③ 専修学校（専門課程）への進学者は12,537人で、前年度より711人減少した。また、進学率は12.7%で、前年度より0.3ポイント低下した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は5,997人で、前年度より841人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は344人で、前年度より10人増加した。
- ⑥ 就職率は6.2%で前年度より0.3ポイント上昇した。

（表51、統計表12-2）

（単位：人、%、ポイント）

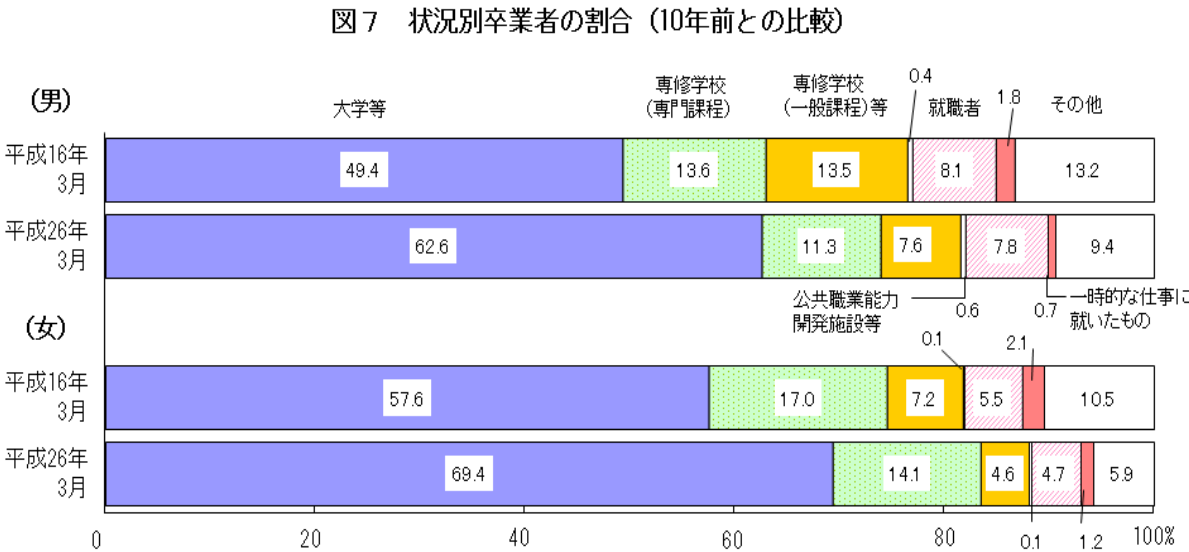
区 分	平成25年 3月	平成26年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	101,970	98,535	△ 3,435
大 学 等 進 学 者 (A)	66,451	65,088	△ 1,363
うち大学学部	63,266	62,055	△ 1,211
うち短期大学本科	3,077	2,938	△ 139
専修学校（専門課程） 進 学 者 (B)	13,248	12,537	△ 711
専修学校（一般課程） 等 入 学 者 (C)	6,838	5,997	△ 841
公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 (D)	334	344	10
就 職 者	5,989	6,141	152
一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	1,070	921	△ 149
上 記 以 外 の 者	8,019	7,497	△ 522
不 詳 ・ 死 亡	21	10	△ 11
上記(A)～(D)のうち就 職している者（再掲）	20	9	△ 11
大 学 等 進 学 率	65.2	66.1	0.9
専修学校（専門課程） 進 学 率	13.0	12.7	△ 0.3
就 職 率	5.9	6.2	0.3
一時的な仕事に就いた 者の割合	1.0	0.9	△ 0.1

注1) 「大学等進学者」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の大学等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。

（3）状況別卒業生の割合（10年前との比較）

状況別卒業生の割合を10年前と比較した場合、大学等への進学者の割合が男女ともに上昇した。

（図7、統計表12-1）



(4) 就職状況

- ① 就職者総数は6,150人（就職者6,141人、進学しながら就職している者9人）で前年度より141人増加した。男女別では、男が3,771人、女が2,379人となった。
 - ② 就職率は6.2%で前年度より0.3ポイント上昇した。男女別では、男が7.8%、女が4.7%となった。
 - ③ 職業別就職者数は、「サービス職業従事者」が1,243人で就職者全体の20.2%と最も多く、次いで「生産工程従事者」が1,165人、「販売従事者」914人、「事務従事者」649人の順となった。
 - ④ 産業別就職者数は、「製造業」が1,160人で就職者全体の18.9%と最も多く、次いで「卸売業、小売業」970人、「建設業」756人となった。
- （表51、図8、9、統計表12-1、12-7、12-9）

図8 職業別就職者数(平成26年3月)

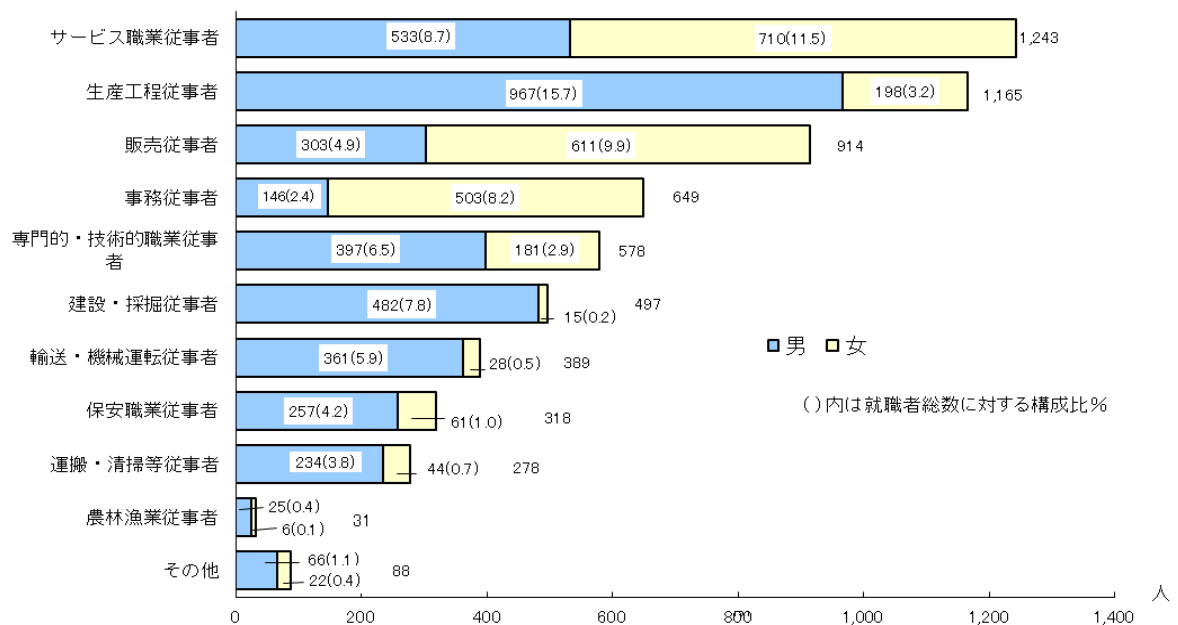


図9 産業別就職者数(平成26年3月)

